

2014年3月期 期末 会社説明会

2014年6月25日

株式会社 **クレスコ**

代表取締役社長 根元 浩幸

1. 2014年3月期の取組み
2. 2014年3月期決算のポイント
3. 財務経営成績 等
4. ビジョンと戦略

2014年3月期の取組み









| 1.1. 基本方針

次世代クレスコのグループ展開
推進

1.2. 重点施策

- ▶ 「技術と品質のクレスコ」の推進
原点に回帰し、企業グループ全体の「品質マネジメント力」の底上げを実現
- ▶ サービス事業のビジネスモデル強化
オリジナル製品(『インテリジェントフォルダ』『クレアージュ』等)の**拡販戦略**実行
- ▶ グループ連携強化による収益性の改善と企業価値の増大
協業による新規**ソリューションの開発**、**クロス営業**の強化、高度スキル**人材の育成**
- ▶ ニアショア、オフショア化の推進
地方分散開発体制強化と**海外開発体制**の整備
- ▶ 新規事業の開発
技術研究所を中心とした新たな**ビジネスモデルの創出**

1.3. グループの主な施策

- ◆ (株)クリエイティブジャパンの完全子会社化(基盤およびネットワーク事業の強化) 
- ◆ (株)エル・ティー・エスの株式取得による持分法適用関連会社化(コンサルティング事業の強化) 
- ◆  ERPの代表的なパッケージサービスであるSAP®をAWS(Amazon Web Services)を利用した環境で運用する「Creage(クレアージュ) for SAP Solutions」の販売を開始。

- ◆ 展示会「ビルメンヒューマンフェア2013」で、ビルメンテナンス業向統合基幹システム、タブレットを活用したインスペクション・勤怠管理ソリューション「SPR-BM」給与明細発信ソリューションを発表。
- ◆ 展示会「組込み総合技術展」でクレスコグループとして、近距離無線通信(DECT、Bluetooth LE、RFIDなど)関連ソリューションを発表。
- ◆  クレスコ・イー・ソリューションとクレスコは、クラウド環境を活用して企業の営業活動を強力にサポートするモバイルソリューションを共同で発表。
なお、本ソリューションはSAP ジャパン(株)主催の『SAP AWARD OF EXCELLENCE2014』の戦略ソリューション部門でアワードを受賞。

- ◆  法人向け電子マニュアル／電子カタログサービス分野で、ゴマブックス(株)と戦略的提携を発表し、クラウド／モバイル環境を活かした企業内文書のデジタルサービス「Creage for Digital Publishing」の提供を開始


1. 2014年3月期の取組み

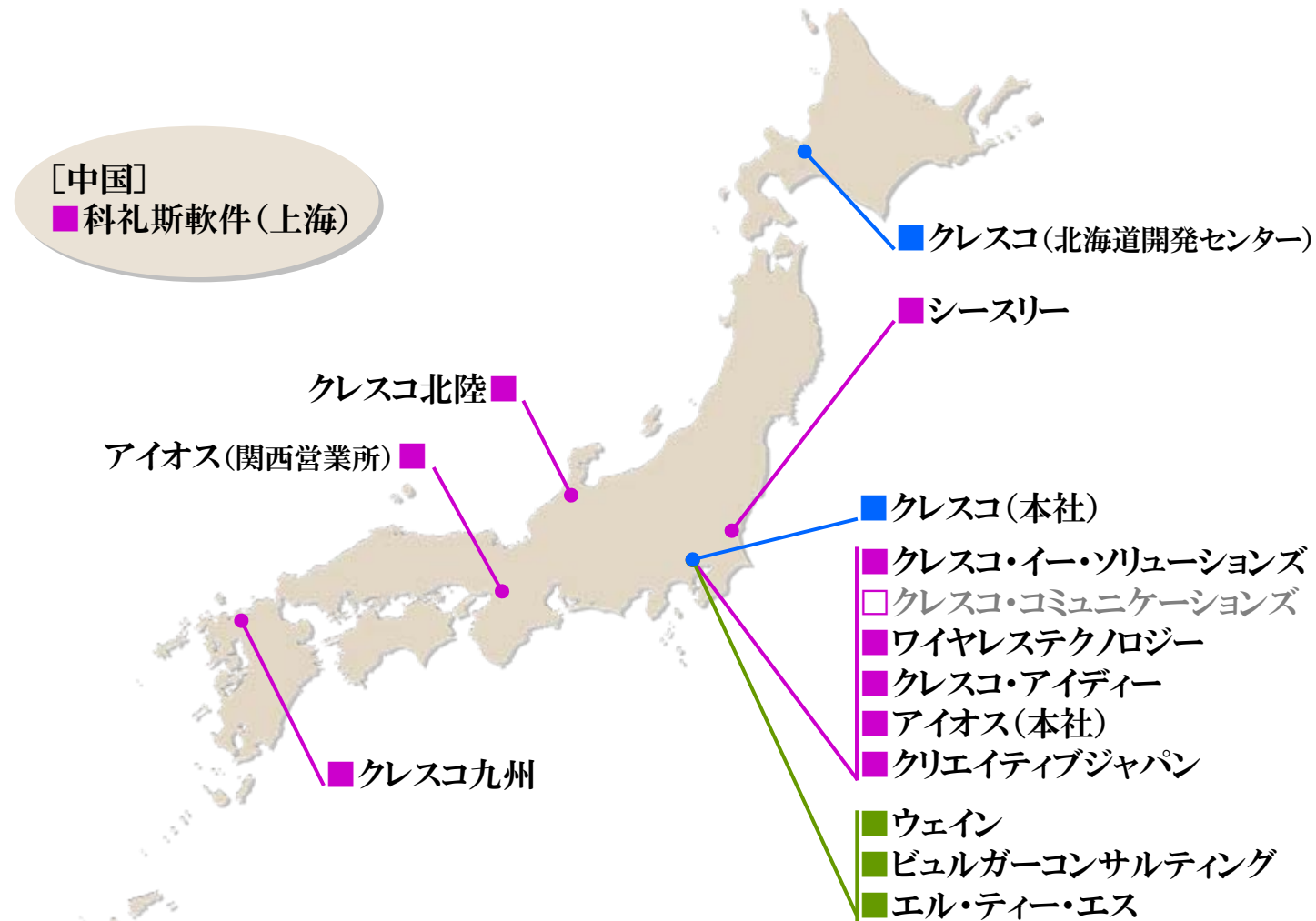
1.5. グループ体制

□内は当社出資比率

子会社				関連会社	
クレスコ・イー・ソリューション ERPコンサルティング、システムの付加価値を高めるアドオン開発 [100.0%]	ワイヤレステクノロジー 近距離無線通信 (Bluetooth) のソリューション開発、輸入販売 [87.5%]	クレスコ・コミュニケーションズ コミュニケーション・クリエイターとしてインターネット領域をシステムインテグレーション [0.0%]	ウェイン システムの設計/製造、ソフトウェア解析 コンサルテーション・移植・日本語化 システム開発の中国への委託紹介 [30.0%]		
クレスコ・アイディー 近距離無線通信 (RFID) でユビキタスコンピューティングを実現 [100.0%]	アイオス メインフレームシステム・オープンシステムの開発、販売、情報処理サービス [100.0%]	クレスコ九州 ソフトウェア設計・開発・コンサルティング、 クレスコグループのニアショア開発拠点 [100.0%]	ビュルガー コンサルティング お客様の経営基盤を強化する コンサルティング [23.0%]		
クレスコ北陸 北陸の地場産業関連システムの コンサルティング・設計開発 [100.0%]	クレスコ上海 (科礼斯軟件) ソフトウェア開発、付帯サービスの提供 クレスコグループのオフショア開発拠点 [100.0%]	シースリー 制御技術・組込み技術でシステムの コンサルティングから設計開発をサポート [70.0%]	エル・ティー・エス 企業変革の推進と定着に関する コンサルティング [26.48%]		
クリエイティブ ジャパン ITインフラ構築を中心に システムの設計開発 [100.0%]	クレスコ 品川本社 北海道開発センター				

【注】 2013年4月1日に「株式会社クリエイティブジャパン」を子会社いたしました。
 【注】 2013年4月30日に「株式会社エル・ティー・エス」を関連会社いたしました。
 【注】 2014年1月31日に「クレスコ・コミュニケーションズ」は当社グループを外れました。

1.6. 全国に広がる営業網



2014年3月期決算のポイント

1.1. 決算のトピックス

連結

▶ 連結経営成績に関する主な事項

- ⊕ 売上高 … 220億28百万円 (前年同期比 15.7%増)
- ⊕ 営業利益 … 14億30百万円 (前年同期比 15.1%増)

ソフトウェア 開発事業	金融・保険分野	前年同期を5億74百万円上回り、78億47百万円(前年同期比7.9%増)
	公共・サービス分野	前年同期を4億32百万円上回り、49億85百万円(前年同期比9.5%増)
	流通・その他の分野	前年同期を17億98百万円上回り、55億69百万円(前年同期比47.7%増)
組込型 ソフトウェア 開発事業	通信システム分野	前年同期を16百万円上回り、10億69百万円(前年同期比1.6%増)
	カーエレクトロニクス分野	前年同期を8百万円下回り、8億4百万円(前年同期比1.0%減)
	情報家電等・その他の分野	前年同期を1億78百万円上回り、16億53百万円(前年同期比12.1%増)
商品・製品販売		前年同期を上回り、99百万円(前年同期比5.9%増)

▶ 連結財政状態に関する主な事項

- ⊕ 総資産 … 151億90百万円 (前期末比9億39百万円増)
- ⊕ 自己資本比率 … 59.5% (前年度末 59.6%)

1.2. 振り返り

単体

全般傾向

- ◆ **ビジネス向けソフトウェア開発**
 - ・一般的に受注が改善傾向、特に金融関連が伸長
 - ・スマートフォン、タブレットPC関連のソリューション展開
 - ・お客様との共同開発の推進
- ◆ **組込型ソフトウェア開発**
 - ・国内メーカー向けのカーエレクトロニクス関連の案件が減少
 - ・機能安全関連ビジネスおよび近距離無線通信ビジネスの推進
 - ・新規顧客の開拓、技術者のスキルシフトに注力
- ◆ **クラウドサービス関連**
 - ⊕ 『インテリジェントフォルダ』
OEM供給モデルの拡販、プライベートセミナー開催
 - ⊕ 『クレアージュ』
サービスラインナップの充実と販売プロモーション



課題






人材の獲得と協力会社との連携強化

クラウド関連サービスの拡販

組込型ソフトウェア開発事業の再構築






1.3. 振り返り①

子会社

	<p>クレスコ・イー・ソリューション</p>	<ul style="list-style-type: none"> ◆ ERP (SAP/R3) の導入コンサルティングが伸張 ◆ 既存顧客への営業活動、一括案件の発掘に注力 ◆ 各種ソリューションの拡販や人材採用 (特に経験者) が課題
	<p>ワイヤレステクノロジー</p>	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 受注案件が小規模化、新規案件も改善傾向にあるものの、受注不足 ◆ 要素技術 (Bluetooth Low Energy) をベースとした Beacon 製品の開発に着手 ◆ 販売チャネルの発掘や外部パートナーと連携した、提案材料の確保が課題
	<p>クレスコ・コミュニケーションズ</p>	<ul style="list-style-type: none"> ◆ スマートデバイスを活用したSI提案を展開するも、受注減 ◆ 2014年1月末付にて、<u>クレスコグループとの資本関係を解消</u> (全株式譲渡) ◆ 新社名「株式会社ユニフィニティー」
	<p>クレスコ・アイディー</p>	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 主力のセキュリティロッカーの販売は、伸び悩み ◆ RFID関連の応用製品やICタグの販売は引き合いが増加し、堅調 ◆ 飲食店向け「ハンディライター」の販売が貢献、応用製品の開発が課題
	<p>アイオス</p>	<ul style="list-style-type: none"> ◆ クレスコグループ内の連携により、営業機会を拡大を図るも受注不足 ◆ 待機要員の解消やプロジェクトの採算性向上に注力し、利益を確保 ◆ 営業力の強化と協力会社を含む人材の確保が課題

1.3. 振り返り②

子会社

	<p>クレスコ九州</p>	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 新規開拓を含む地場企業の案件掘り起こしを行うも、受注単価は厳しい ◆ クレスコグループとの営業連携の他、製品販売やニアショア開発で利益確保 ◆ 黒字転換。人材採用(特に経験者)、協力会社の開拓が課題
	<p>クレスコ北陸</p>	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 独自のITソリューションを武器に地場企業の深耕に注力し、受注拡大 ◆ クレスコグループでの連携を強化し、ニアショア開発の体制を整備 ◆ クレスコ・アイディーと協業開発した「ハンディライター」の拡販が課題
	<p>科礼斯軟件(上海)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 中国進出企業の支援ビジネスを事業の柱に、営業活動を実施 ◆ 上海地場のIT関連企業との開発体制拡充に注力 ◆ オフショア案件も含めた案件の獲得が課題
	<p>シースリー</p>	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 鉄道、ダム、電力関連の制御系システムに強み ◆ 情報系の開発案件が回復傾向にあり、要員の稼働率が安定 ◆ 交通関連システム、インフラ関連システムの更なる拡充が課題
	<p>クリエイティブジャパン</p>	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 日立グループ様関連の案件を中心に稼働は安定 ◆ ネットワーク関連の技術力を武器に、クレスコグループの基盤ビジネスに寄与 ◆ 労働者派遣型の受注形態見直し(請負型への移行)に伴い利益率向上

【注】2013年4月1日に「株式会社クリエイティブジャパン」を子会社化いたしました。

財務經營成績 等

3. 財務経営成績 等

3.0. 連結対象子会社数の変遷

連結

	2010年3月期				2011年3月期				2012年3月期				2013年3月期				2014年3月期				2015年3月期			
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
クレスコ・イー・ソリューション	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
ワイヤステクノロジー	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
クレスコ・コミュニケーションズ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
クレスコ・アイディー・システムズ	●	●	●	●	●	●	●	●	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
クレスコ・アイディー	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
アイオス	/	/	/	/	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
クレスコ九州	/	/	/	/	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
クレスコ・アイディー	/	/	/	/	/	/	/	/	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
クレスコ北陸	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
科礼斯軟件(上海)	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
シーズリー	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
クリエイティブジャパン	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	●	●	●	●	●	●	●	●
子会社総数	4	4	4	4	6	6	6	6	6	6	6	6	8	8	9	9	10	10	10	10	9			

3.1. 損益計算書 [要約]

連結

[単位:百万円未満切捨]

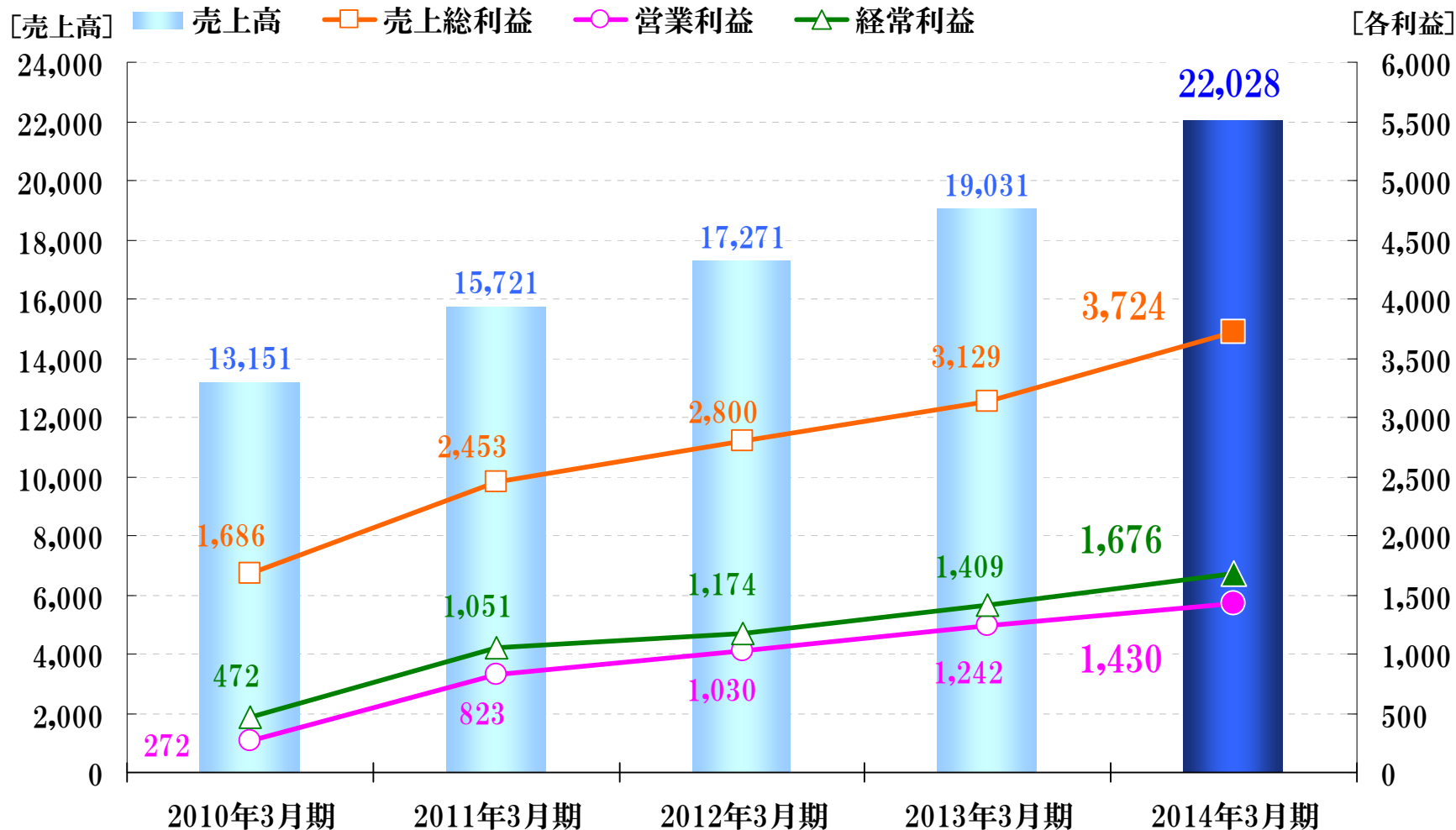
	2013年3月期 期末 〈実績〉	2014年3月期 期末 〈実績〉	前年 同期比	2015年3月期 中間期予想 〈2014/5/7公表〉
売上高	19,031	22,028	115.7%	11,650
売上総利益	3,129 (16.4%)	3,724 (16.9%)	119.0%	— (—)
営業利益	1,242 (6.5%)	1,430 (6.5%)	115.1%	700 (6.0%)
経常利益	1,409 (7.4%)	1,676 (7.6%)	118.9%	750 (6.4%)
当期純利益	764 (4.0%)	941 (4.3%)	123.2%	460 (3.9%)
EPS 円/株	70.80	87.40	—	43.22

【注】 ()内の数字は各々の利益率を表します。

3. 財務経営成績 等

3.2. 業績の推移

連結

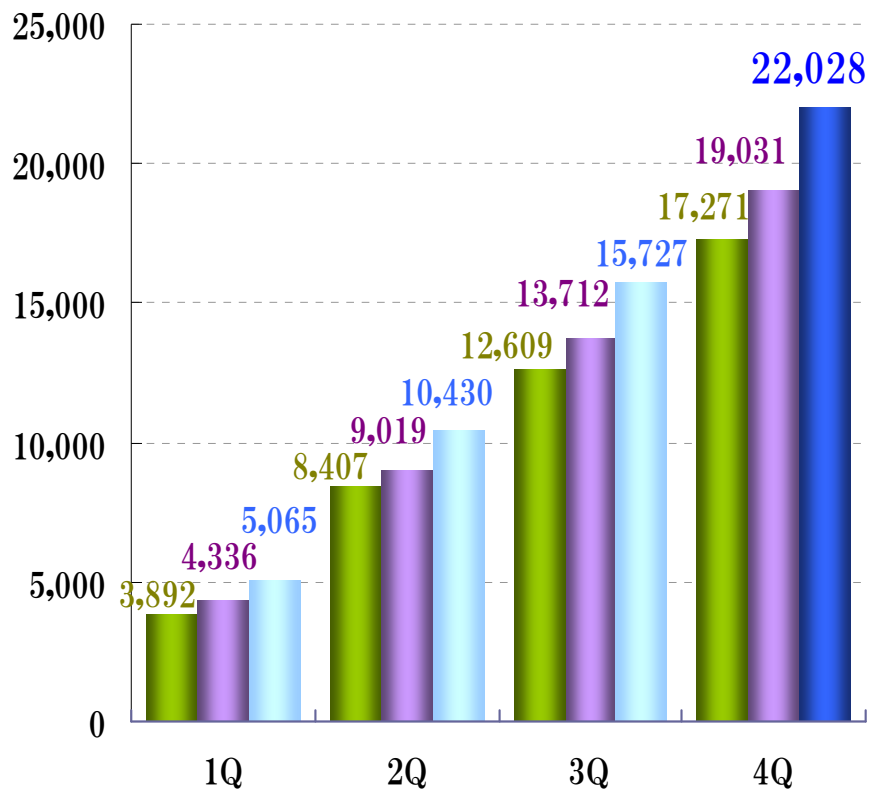


[単位:百万円未満切捨]

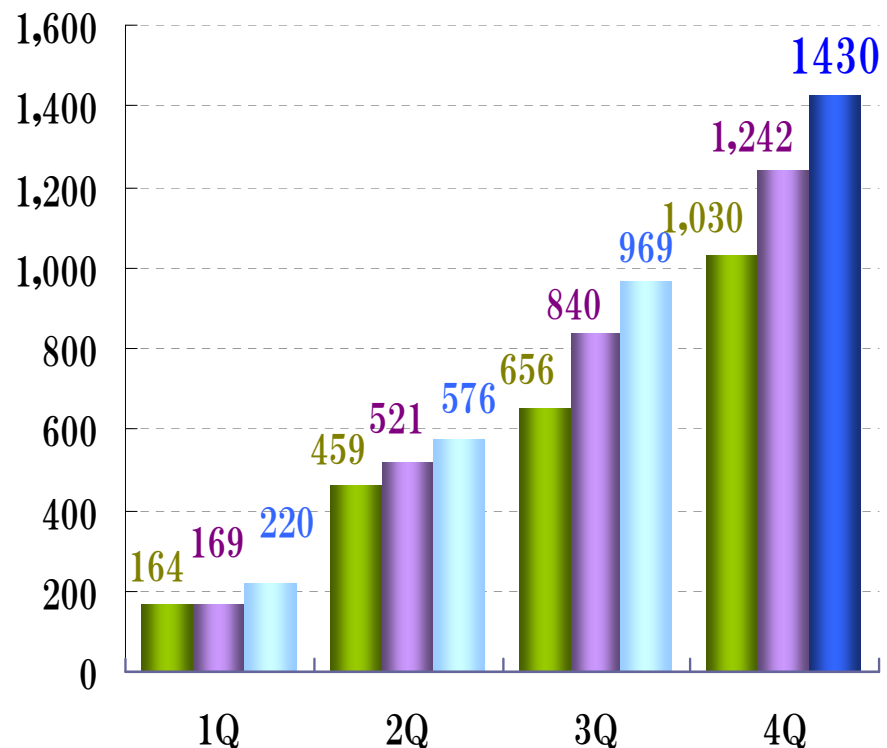
3.3. 四半期毎の業績推移

連結

売上高



営業利益



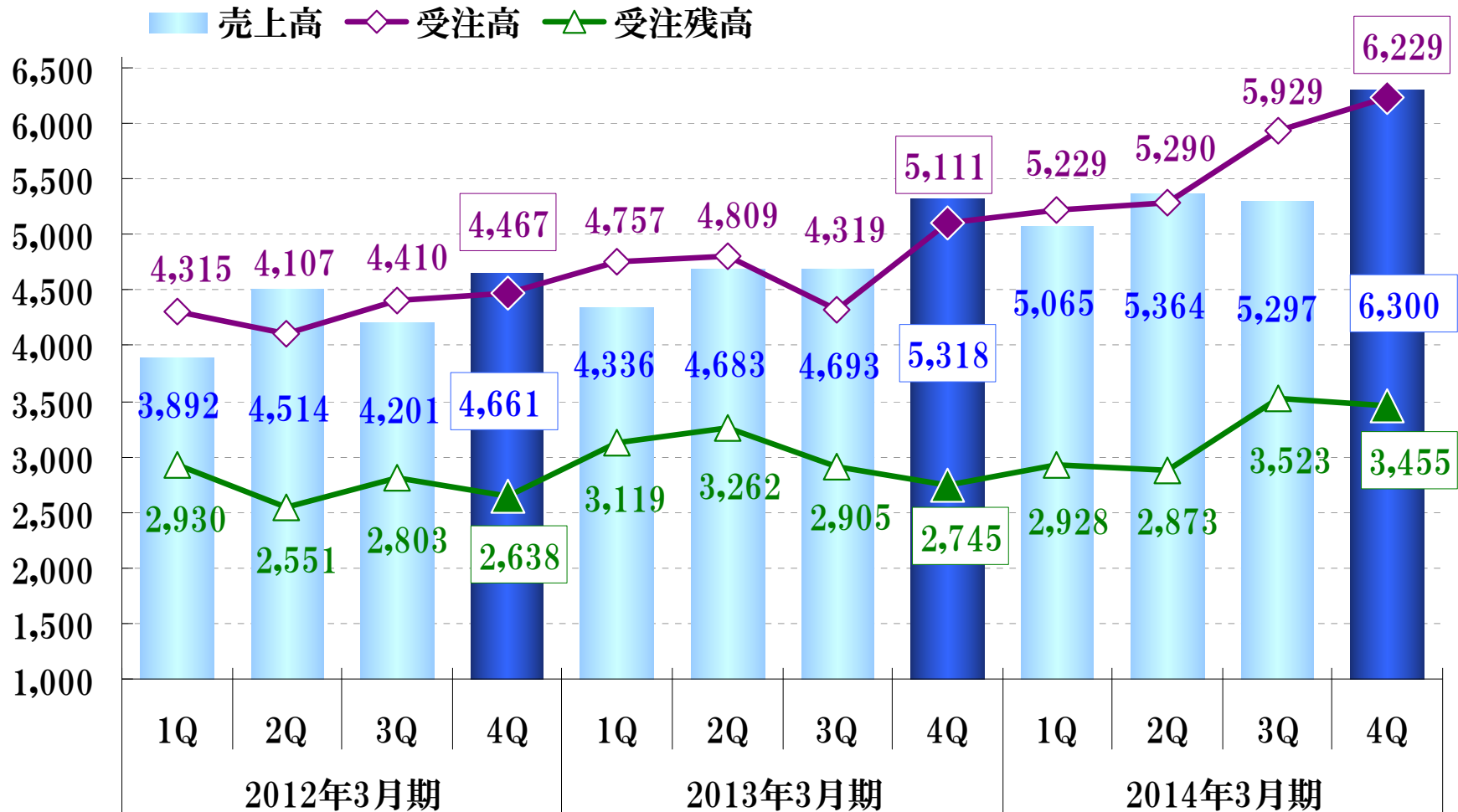
■ 2012年3月期 ■ 2013年3月期 ■ 2014年3月期

[単位:百万円未満切捨]

3.4. 売上高・受注高・受注残高の推移

連結

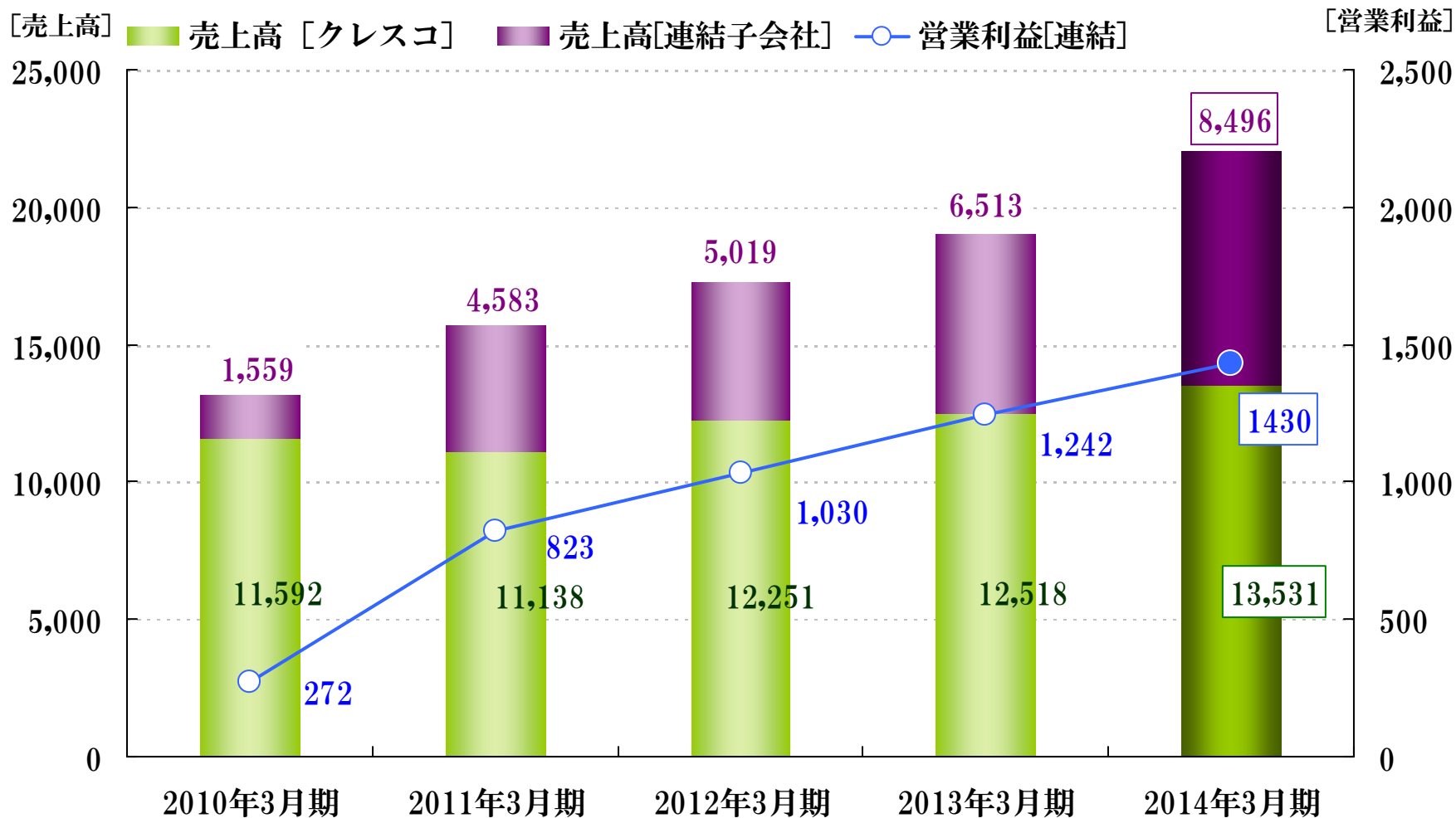
[単位:百万円未満切捨]



3.5. 売上高・営業利益の推移

単体

子会社



[単位:百万円未満切捨]

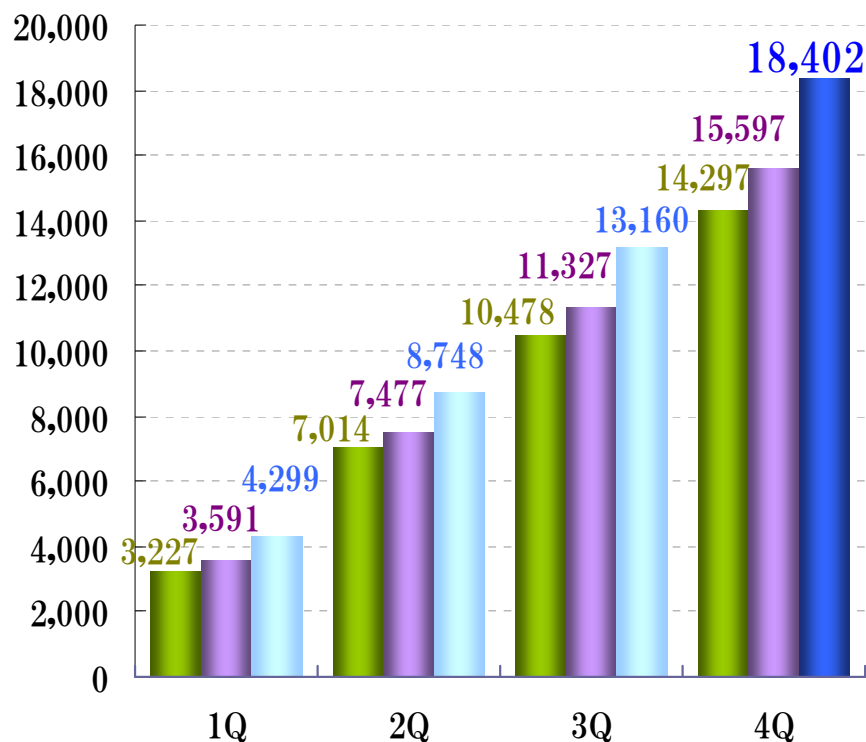
3.6. セグメント売上高の比較 連結

[単位:百万円未満切捨]

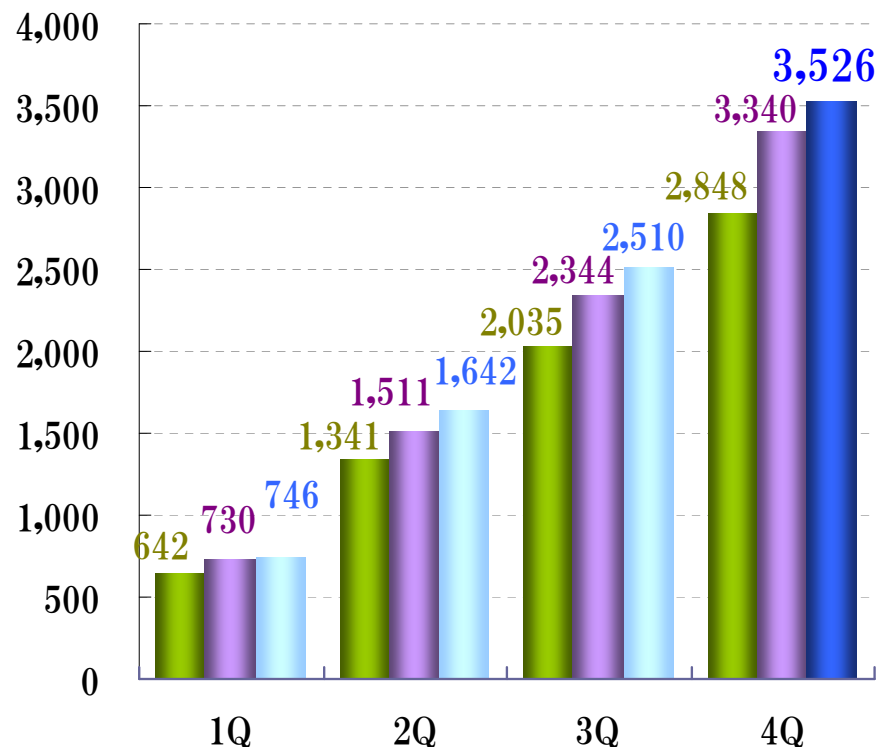
セグメント		2013年3月期 期末	2014年3月期 期末	増減	増減率
大区分	小区分				
ソフトウェア	金融関連	7,273	7,847	574	7.9%
	公共・サービス	4,553	4,985	432	9.5%
	流通・その他	3,771	5,569	1,798	47.7%
	計	15,597	18,402	2,804	18.0%
組込型 ソフトウェア	通信システム	1,052	1,069	16	1.6%
	カーエレクトロニクス	813	804	▲ 8	▲ 1.0%
	その他	1,474	1,653	178	12.1%
	計	3,340	3,526	186	5.6%
商品・製品販売		93	99	5	5.9%
全計		19,031	22,028	2,996	15.7%

3.7. 四半期毎のセグメント売上高推移 連結

ソフトウェア開発



組込型ソフトウェア開発



■ 2012年3月期 ■ 2013年3月期 ■ 2014年3月期

[単位:百万円未満切捨て]

3.8. 損益計算書 [要約]

単体

[単位:百万円未満切捨]

	2013年3月期 期末 ＜実績＞	2014年3月期 期末 ＜実績＞	前年 同期比	2015年3月期 中間予想 ＜2014/5/7公表＞
売上高	12,518	13,531	108.1%	7,200
売上総利益	2,068 (16.5%)	2,282 (16.9%)	110.4%	— (—)
営業利益	970 (7.8%)	1,074 (7.9%)	110.7%	— (—)
経常利益	1,115 (8.9%)	1,296 (9.6%)	116.2%	670 (9.3%)
当期純利益	665 (5.3%)	799 (5.9%)	120.2%	450 (6.3%)

【注】 ()内の数字は各々の利益率を表します。

3. 財務経営成績 等

3.9. 損益計算書 [要約]①

子会社

[単位:百万円未満切捨]

	 クレスコ・イー・ソリューション [資本金: 200]		 ワイヤレステクノロジー [資本金: 50]		 クレスコ・コミュニケーションズ [資本金: 15]	
	2013年3月期 期末	2014年3月期 期末	2013年3月期 期末	2014年3月期 期末	2013年3月期 期末	2014年3月期 期末
売上高	1,439	1,484	102	84	136	48
売上総利益	309	380	2	4	45	2
営業利益	124	138	▲ 19	▲ 16	0	▲ 23
経常利益	132	161	▲ 19	▲ 16	0	▲ 23
当期純利益	76	91	▲ 12	▲ 11	12	▲ 26
持分比率	100.0%	100.0%	87.5%	87.5%	90.0%	0.0%

【注】 2014年1月31日に「株式会社クレスコ・コミュニケーションズ」の株式譲渡を行い、クレスコグループから外れました。

3.9. 損益計算書 [要約]②

子会社

[単位:百万円未満切捨]

	 クレスコ・アイディー [資本金: 100]		 アイオス [資本金: 313]		 クレスコ九州 [資本金: 50]	
	2013年3月期 期末	2014年3月期 期末	2013年3月期 期末	2014年3月期 期末	2013年3月期 期末	2014年3月期 期末
売上高	54	113	3,794	3,637	171	209
売上総利益	11	34	489	514	19	24
営業利益	▲ 18	1	161	186	▲ 4	3
経常利益	▲ 18	1	171	199	▲ 4	3
当期純利益	▲ 20	1	100	97	▲ 3	0
持分比率	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

3. 財務経営成績 等

3.9. 損益計算書 [要約]③

子会社


[単位:百万円未満切捨]

	 クレスコ北陸 [資本金: 50]		 科礼斯軟件(上海) [資本金: 70]		 シースリー [資本金: 20]	
	2013年3月期 期末	2014年3月期 期末	2013年3月期 期末	2014年3月期 期末	2013年3月期 期末	2014年3月期 期末
売上高	577	616	5	64	320	975
売上総利益	116	122	▲ 2	3	70	136
営業利益	38	48	▲ 17	▲ 19	29	42
経常利益	39	48	▲ 30	▲ 26	30	47
当期純利益	1	24	▲ 30	▲ 26	16	28
持分比率	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	70.0%	70.0%

3.9. 損益計算書 [要約] ④

子会社

[単位:百万円未満切捨]

	 クリエイティブジャパン [資本金: 30]	
	2013年3月期 期末	2014年3月期 期末
売上高	-	1,482
売上総利益	-	237
営業利益	-	80
経常利益	-	80
当期純利益	-	51
持分比率	-	100.0%

【注】 2013年4月1日に「クリエイティブジャパン」を子会社化したしました。

3.10. 貸借対照表[要約]

連結

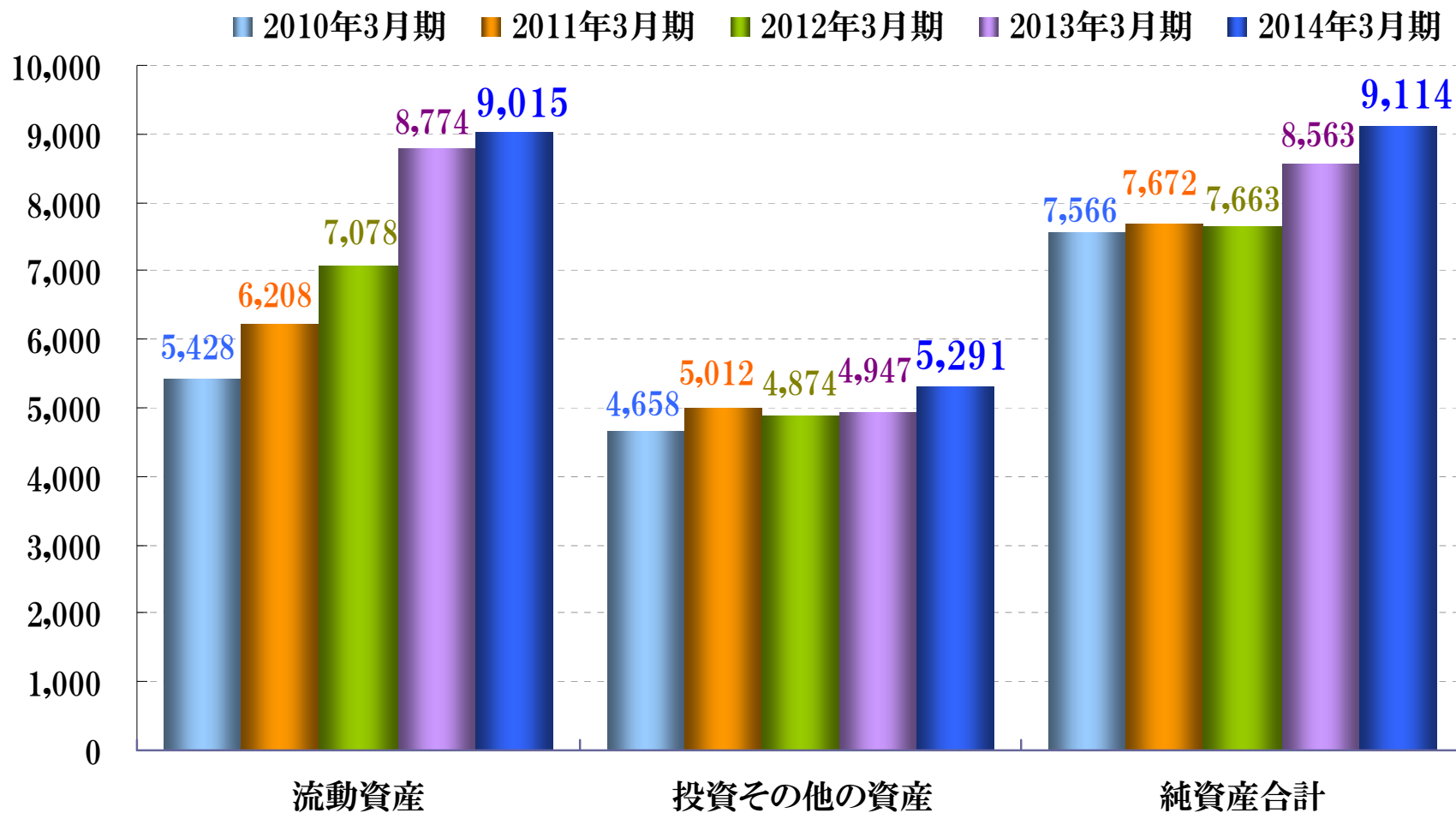
[単位:百万円未満切捨]

		2013年3月期	2014年3月期	前期比[%]
流動資産		8,774	9,015	102.7
有形固定資産		203	217	106.9
無形固定資産		325	666	204.9
投資その他の資産		4,947	5,291	106.9
資産合計		14,250	15,190	106.6
流動負債		3,373	3,908	115.9
固定負債		2,314	2,167	93.6
負債合計		5,687	6,076	106.8
資本金		2,514	2,514	100.0
資本剰余金		2,998	2,998	100.0
利益剰余金		3,552	4,203	118.3
自己株式		▲ 644	▲ 794	123.2
株主資本合計		8,421	8,922	105.9
その他の包括利益累計額		71	122	169.8
少数株主持分		69	69	100.3
純資産合計		8,563	9,114	106.4
負債純資産合計		14,250	15,190	106.6

3.11. 貸借対照表の推移

連結

[単位:百万円未満切捨]



3.12. キャッシュ・フローおよび経営指標

連結

[単位:百万円未満切捨、率:%]

		2010年3月期	2011年3月期	2012年3月期	2013年3月期	2014年3月期
キャッシュ・フロー	営業活動	880	938	1,042	466	960
	投資活動	▲ 30	▲ 687	▲ 73	522	▲ 466
	財務活動	▲ 173	▲ 197	▲ 424	▲ 90	▲ 757
キャッシュ・フロー増減		676	52	545	903	▲ 262
フリー・キャッシュ・フロー		849	250	968	989	494
ROA		1.2	5.5	3.7	5.7	6.4
ROE		1.7	8.1	5.8	9.5	10.7
総資産 経常利益率		4.6	9.5	9.7	10.6	11.4
売上高 経常利益率		3.6	6.7	6.8	7.4	7.6
流動比率		284.8	273.0	228.0	260.1	230.6
自己資本比率		71.9	65.4	61.6	59.6	59.5

ビジョンと戦略

4.1. 基本方針

次世代クレスコの推進と収益力向上 信頼と成長

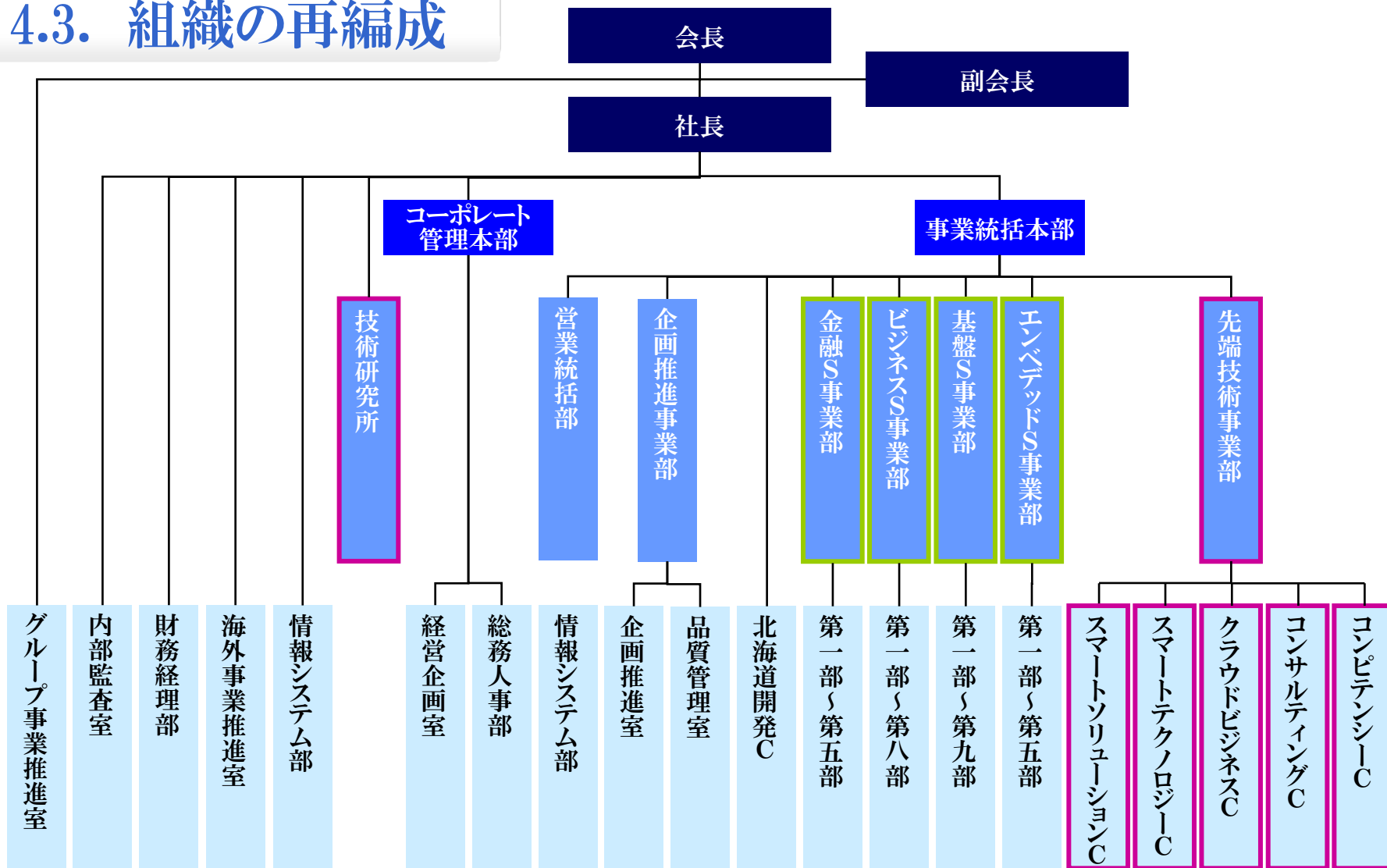
私たちは
「メインITソリューション・パートナーを目指す」こと、
「ワンストップ・ソリューションを提供する」ことの2つをビジョンとして掲げ、
グループ企業と一丸となり、将来に向けて精進してまいります。

- ▶ 2014年度は、次世代クレスコの仕上げに入る段階であり、計画の実行とレビューを通して、更なる収益性の改善と企業価値の増大に向け、重点施策の具現化を推進してまいります。
- ▶ 業績の飛躍に必要な投資(製品/サービス関連イベント開催、人材採用、社員教育、先端技術研究等)は積極的に行ってまいります。
- ▶ コーポレートガバナンス強化とコンプライアンス経営の徹底を実施し、主体的にその社会的責任を果たしてまいります。

4.2. 重点施策

- ▶ 「技術と品質のクレスコ」の推進と技術研究所の強化
企業グループ全体の「品質マネジメント力」の向上と先端技術を活用したビジネスの実現
- ▶ 組込関連事業の再構築と新ビジネスモデル創出
近距離無線関連のソリューション開発および機能安全関連の事業領域拡大
- ▶ グループ連携強化による収益性の改善と企業価値の増大
協業による新規ソリューションの開発、クロス営業の強化、高度スキル人材の育成
- ▶ ニアショア開発、オフショア開発の推進
地方分散開発体制強化と海外開発体制(中国、ベトナム)の整備
- ▶ クラウド関連ソリューションの展開
第3のプラットフォームを取り込んだソリューション提案の実行

4.3. 組織の再編成



※「C:センター」「S:ソリューション」の略

4.4. 今後の見通し、株主還元方針など①

1 経営環境

当連結会計年度(2013年4月1日～2014年3月31日)の経営環境は、アベノミクス効果の実体経済への波及を実感する1年でした。企業のICT投資意欲も前向きな動きに転じ、リーマンショック前の水準に回復し、ICT投資の戦略テーマも「売上増大への貢献」や「顧客サービスの質的向上」といったビジネス指向が増加しております。引き合い案件や受注案件の内容をみてもビジネスイノベーションに向けた取組みが増加しており、デフレ脱却に向けた経済回復の勢いに手ごたえを感じております。

2 今後の見通し

2014年度の国内企業のIT投資は、クラウドやモバイル端末(スマートフォンやタブレットPC等)を利活用したシステムへの移行、ICTシステム基盤の統合・再構築、ビジネスプロセスの可視化・最適化、ビッグデータの分析・活用、仮想化技術の導入、ソーシャル・テクノロジーのビジネス活用、オープンソース・ソフトウェアの活用など、第3のプラットフォームといわれる「クラウド、モビリティ、ビッグデータ、ソーシャル技術」に関連する市場の成長が見込まれます。当社企業グループの足許の営業状況を鑑みましても、ICTを含む設備投資は、新年度以降も成長、拡大するものと予測しております

4.4. 今後の見通し、株主還元方針など②

3 今後の事業展開

2014年度のICT投資分野は、顧客情報・営業支援、生産・在庫管理、販売管理、経営情報・管理会計といった、本業に直結する基幹系システムや情報系システムの需要が増加すると予測しております。

当社企業グループの主な事業領域は、システム・インテグレーションサービスやICTコンサルティングなどのプロジェクトベースとなっておりますが、「クラウド、モビリティ、ビッグデータ、ソーシャル技術」といった開発トレンドをしっかりと取り込み、多様化するマーケットニーズへスピーディに対応してまいります。

また、当社企業グループ各社が長年培ってまいりました技術と経験を活かして、顧客の環境変化をいち早く捉え、顧客のビジネスチャンスを支援する新規性と利便性を備えたサービスを開発するとともに、他社との共同研究やアライアンスビジネスも含めた事業を展開してまいります。

4 株主還元方針

株主還元方針といたしましては、何よりも業績に裏付けられた適正な利益配当に重点をおいており、特段の株主優待は行っておりません。

なお、配当に関しましては、当社の経常利益を基に特別損益を零とした場合に算出される当期純利益の40%相当を目途に継続的に実現することを目指してまいります。

4.5. ニュースリリース等

2013年	4月	1日	「(株)クリエイティブジャパン」を完全子会社化
		30日	「(株)エルー・ティー・エス」を関連会社化
	5月	8日～10日	リードエグジビションジャパン社主催の「第4回クラウドコンピューティング EXPO 春」に出展
		15日	UMLモデリング推進協議会「Best Modeler of the Year 2012」を当社社員が受賞
		16日～18日	子会社「クレスコ北陸」が、社団法人石川県情報システム工業会主催の「e-messe kanazawa 2013」に出展
		22日	組込みシステム技術協会 技術本部成果発表会「優秀賞」を当社社員が受賞
	7月	5日	「日本地雷処理を支援する会」から感謝状
	9月	2日	三谷産業(株)とクラウドサービス事業で協業体制構築
		11日	クラウドに関するプライベートセミナーを開催

4.5. ニュースリリース等

2013年	10月	9日～11日	日経BP社主催の「Cloud Days Tokyo 2013 Fall」に出展
		29日～31日	図書館総合展運営委員会主催の「第15回図書館総合展」に出展
		30日～31日	公益社団法人全国ビルメンテナンス協会、一般財団法人建築物管理訓練センター主催の「ビルメンヒューマンフェア'13」に出展
	11月	20日～22日	一般社団法人組込みシステム技術協会 主催の「Embedded Technology 2013 / 組込み総合技術展」に出展
		26日	自己株式取得を開始(2014年5月30日まで)
12月	9日	日本マイクロソフト社主催の「Build Insider MEETUP 第2回 .NET Weekスペシャル」の「Build Insider女子部Presents 特別セッション」に当社社員が参加	
2014年	1月	19日	IT企業6社による新卒採用合同選考プロジェクト「リアルな就業体験を通じて仕事を見極める」で採用直結マッチング合同選考を開始
	2月	12日	SAPアプリケーションをベースに開発したモバイルソリューションの提供を開始
子会社「クレスコ・イー・ソリューション」が、「第2回 SAPユーザビリティ・ソリューションセミナー」を開催			

4.5. ニュースリリース等

2014年	2月	26日	クラウドに関するプライベートセミナーを開催
		26日～27日	日経BP社主催の「Cloud Days Tokyo 2014 Spring」に出展
	3月	4日	法人向け電子マニュアル／電子カタログサービスで「ゴマブックス」社と戦略的提携し、「Creage for Digital Publishing」のサービス提供を開始
		5日	子会社「クレスコ・イー・ソリューション」が、「SAP AWARD OF EXCELLENCE 2014」の戦略ソリューション部門でアワードを受賞
		28日	「(株)ゴマブックス」の株式取得、第三者割当増資引き受け
	5月	14日～16日	リードエグジビションジャパン社主催の「第17回 組込みシステム開発技術展(ESEC)」に出展し、近距離無線通信「Beacon」のデモンストレーションを実施
		17日	社会福祉法人 日本介助犬協会様主催の「介助犬フェスタ2014」に協賛
		15日～17日	子会社「クレスコ北陸」が、社団法人石川県情報システム工業会主催の「e-messe kanazawa 2014」に出展
		26日	Android技術者の育成を推進し、Android技術者認定試験「ACE」に多数合格

4.5. ニュースリリース等

2 0 1 4 年	6月	4日～5日	しんきん情報サービス社主催の「しんきんコミュニケーションフェア2014」に出展
		16日	SAPアプリケーションをモバイル化する新ソリューション「Mobick(モビック)」の提供を開始
	7月	17日～18日	アマゾン データ サービス ジャパン社主催の「AWS Summit Tokyo 2014」に協賛

- ❖ 掲載内容については細心の注意を払っておりますが、掲載された情報の誤り等によって生じた損害等に関し、当社は一切責任を負うものではありません。
- ❖ また、本資料は投資判断のご参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的としたものではありません。投資に関する決定は、利用者ご自身のご判断において行われるようお願い申し上げます。
- ❖ なお、本資料における将来予測に関する情報および業績見通し等の予想数値や将来展望は、現時点で入手可能かつ合理的な情報による判断および仮定に基づき記述しております。
- ❖ 今後、リスクや不確定要素の変動および経済情勢等の変化により、予告なしで情報を変更したり、実際の業況や業績結果と大きく乖離するなど、本資料の内容とが異なる可能性もございます。予めご了承ください。